

---

# 観覽車

白虎

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

観覧車

### 【NZコード】

N3178A

### 【作者名】

白虎

### 【あらすじ】

行列の出来ている観覧車。恋人達で溢れるその列に、一人で並ぶ男がいた。

現在10時15分、並び始めてからもう2時間程経過している。

観覧車と言うのはなぜこんなに混むのだろう。今日のような休日の夜は特にだ。

そろそろ私の番だが、もうぐつたりしている。

それにしても一人で観覧車に乗るのがそんなにおかしい事だろうか？

辺りを見渡すと、確かに一人で乗ろうとしている人はいない。それどころか殆どが恋人同士のようだ。

その中に私のような人間がいれば浮いていても仕方が無いのかもしれない。

ようやく次が私の番だ。

係員の指示に従い、緑色のゴンドラに乗り込んだ。後ろに並んでいた人達の視線が痛い程突き刺さる。

「いいじゃないか、一人でゆっくり乗らせてくれたって」

丸い密室の中で私はポツリと呟いた。

よつやく人の視線から外れると、私を乗せた密室はゆっくり、ゆっくりと夜の空へと流れてゆく。

子供の頃はこのスピードがじれったく思えたが、今では少し早いくらいだ。

どんどん空が近くなり、さっきまで見えていた夜景も少し上から見るだけで全く違つて見えて来る。

街が私に色々な姿を見せ付けた。私は立ち上がり、その姿をじっと見つめた。

最上部まであと半分、時計で言えば45分の位置だ。

ふと私は街の明かりから目を反らしあの時を思い出す。

あの時は私一人ではなく、恋人と一緒にだった。

高校3年の時だったから今から24年程度前だろうか。

今日と同じ色のゴンドラに乗り、嬉しそうに笑い掛けってくれていた。一緒に写真もとった。

本当に幸せだった。

私も彼女に笑い掛けた。彼女は真似をしたと、私をからかった。

いつからだらうか、あの時の気持ちを忘れてしまったのは。

私がその気持ちを忘れてしまったせいで、彼女は1年前に出て行ってしまった。

幸せだったはずなのに。

そんな事を考えていると、いつのまにか雪が降つて来ていた。

あの日と同じだ。2人でこの観覧車に乗った日は、確かに彼女の事が大好きだった。本当に大好きだつたんだ。

「私は馬鹿だ……。自分の気持ちを、売り払つてしまつた」

頬を熱いものが伝つた。

「泣くな、泣いてどうする」

自分のせいで1つの幸せを失つた彼女を想うと、自分の情けなさに涙が止まらない。

その時、私を乗せたゴンドラは最上部に登つた。

涙でぼやける視界に、再び街の明かりが映つた。

私を見上げるその街の明かりは、私に対する戒めのよつとも見える。

人を愛し続けると言うのは、簡単なようで難しい。大体の人は気持ちを無くしてしまう。

私がそうだつたように……。

最上部を過ぎてからはスピードが早まつたかのように早かつた。

もう15分の位置まで降りてしまった。並んだ時間と乗つている時間が比例しないのが憎い所であり、良い所もある。

私は、滲む涙を拭い、じっと終着点を見据える。

「泣くな、全てを吹っ切るためにここへ来たんだ。いつまでもクヨクヨするんじゃない」

自分に喝を入れ、明け放たれた扉から足を踏み出す。

これから、私は強くなる。そのための一歩なのだ。

そして今、私の右足がしつかりと地面を踏み締めた。

(後書き)

珍しく静かな話を書いてみました。前に書いた『風船』と回じゆうな空氣を出したいと思って書いてみたので上手く出来たらよかったです(ー・￥\*)

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3178a/>

---

観覧車

2010年12月2日02時22分発行